

東京2020 カウントダウン・アクション(令和2年度当初予算及び令和元年度2月補正) (単位:千円)

施策方針1 スポーツによる地域振興

1 大会成功に向けた支援

NO	事業名	予算	金額	部局	担当課	内容	新・継・臨
1	自転車競技ロードレース推進事業費補助金	当初	10,000	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの開催に向けた準備等の取り組みに対し助成する。	継続
2	機運醸成推進事業費補助金	当初	9,000	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	市町村が行う機運の醸成の取り組みに対し助成する。	継続
3	自転車競技ロードレース推進事業費	当初	8,667	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの開催に向けた準備等の取り組みを行う。	継続
4	県実行委員会事業費補助金	当初	7,319	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	大会の準備やレガシーの創出を推進する取り組みに対し助成する。	継続
5	聖火リレー開催費補助金	当初	5,266	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	パラリンピック聖火フェスティバルの開催に要する経費に対し助成する。	新規
		R1.2補	128,655	スポ		東京オリンピック大会への県内における機運の醸成を図るため、聖火リレーの実施に要する経費に対し助成する。	新規

合計

168,907

2 スポーツ拠点の形成

NO	事業名	予算	金額	部局	担当課	内容	新・継・臨
1	事前合宿誘致推進事業費	当初	3,226	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	スポーツ振興や地域経済の活性化を図るため、市町村における事前合宿の誘致を推進する。	継続
2	誘致支援事業費補助金	当初	2,000	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	ホストタウンに登録された市町村に対し事前合宿に必要な支援を行う。	継続
3	サイクル王国やまなし推進事業費 (一部再掲)	当初	1,560	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの開催を好機に、自転車を活用した地域活性化を図るため、サイクル王国やまなしの実現に向けた取り組みを推進する。	新規
			5,566	リニア	交通政策課		新規
			792	観光	観光振興課		継続
			33,565	県土	道路整備課		継続
4	競技力向上費	当初	82,288	スポ	スポーツ振興課	国体や全国大会において優秀な成績を収め、本県のスポーツ水準を維持向上させるための事業を実施する。優秀な選手をジュニア期から組織的、計画的に育成するため、県スポーツ協会が行う取り組みに対し助成する。(ジュニアアスリートータルサポート事業費補助金)	継続
5	スポーツによる地域活性化懇話会開催費	当初	1,218	スポ	スポーツ振興課	東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機に、スポーツを活用した地域活性化を図るため、外部有識者と知事が意見交換を行う。	継続
6	東京オリンピック・パラリンピック受入体制整備資金貸付金	当初	500,000	総務	市町村課	事前合宿等の受入体制を強化するため、ホストタウンに登録された市町村が行う施設整備事業に対し資金を貸し付ける。	継続
7	東京オリンピック自転車競技ロードレースコース整備事業費	当初	15,000	県土	道路管理課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの本大会に備え、コースとなる道路の環境整備を行う。	継続
8	中高競技力向上事業費	当初	14,080	教委	保健体育課	中学生・高校生の競技人口の拡大と競技水準の向上を図るための事業を実施する。	継続

合計 659,295

合計(再掲事業除く) 657,735

施策方針2 観光振興を通じた県内経済活性化

3 観光客と観光消費の拡大

NO	事業名	予算	金額	部局	担当課	内容	新・継・臨
1	ホストタウン・ハウス出展事業費	当初	5,500	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	国内外からの誘客を促進するため、ホストタウン登録自治体の魅力を国内外に発信するホストタウン・ハウスに出展する。	新規
2	食による地域の魅力再発見事業	当初	2,767	県民	県民安全協働課	本県の特徴ある郷土食等を「やまなしの食」として認定し、次世代へ継承するとともに、地域活性化や観光振興に繋げるための取組を行う。	継続
3	やまなし「水」ブランドプロモーション事業費	当初	6,864	森林	森林環境総務課	経済雑誌への広告掲載などにより、良質な水の産地としての魅力を県内外に情報発信する。	新規
4	認証材需要拡大事業費	当初	1,311	森林	県有林課	FSC認証の更なる普及と県有林材の需要拡大を図るため、大型展示会への出展や企業への売り込み等により、県産FSC認証材製品と県有林の森林管理をPRする。	継続
5	やまなしブランドプロモーション支援事業費	当初	12,283	産業	産業振興課	やまなしブランドの形成を図るため、地場産業に係る地域の優れた資源を活用した産地のイメージアップや国内外での市場獲得等を支援する。	継続
6	GI山梨・甲州ワイン海外プロモーション支援事業費補助金	当初	5,000	産業	産業振興課	県産ワインのブランド確立を図るため、海外ジャーナリストを活用した情報発信や英国ロンドンでのプロモーション活動等に対し助成する。	継続
7	やまなし地場産品認知度向上推進事業	当初	3,417	産業	産業振興課	東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機に、県内地場産品の認知度向上を図るため、訪日外国人等に対し伝統工芸品や県産酒のPRを行う。	新規
8	やまなしテキスタイルブランド化支援事業費補助金	当初	3,000	産業	産業振興課	県産織物のブランド確立を図るため、優れた技術力を国内外に情報発信する取り組みに対し助成する。	継続
9	県産酒造産地プロモーション事業費	当初	2,107	産業	産業振興課	県産ワイン、日本酒等のブランド確立を図るため、中国における販路開拓に向けた取り組みを行う。	継続
10	豊かな水が育む県産日本酒プロモーション支援事業費補助金	当初	1,600	産業	産業振興課	水系ごとに多様な味わいを醸し出す県産日本酒を通じ、本県の水のブランド力の向上を図るため、県酒造組合が行うイベント等に対し助成する。	継続

11	ナイトタイムエコノミー推進事業費	当初	1,000	観光	観光文化政策課	滞在型観光の魅力を高めるため、夜間における観光資源を活用した取り組みを推進する。	継続
12	富士の国やまなし館運営事業費	当初	58,547	観光	観光振興課	観光客の一層の誘致とやまなしブランドの確立、県産品の販路拡大を図るため、観光・物産に関する情報発信拠点「富士の国 やまなし館」、食の魅力を発信するレストラン「Y-wine(わいわい)」を運営する。	継続
13	富士の国やまなし館リニューアル事業費	当初	48,000	観光	観光振興課	「富士の国やまなし館」を、県産ワインと本県の多彩な食材を使用した食の体感拠点としてリニューアルする。	新規
14	山梨「ワイン県」PR事業費	当初	20,000	観光	観光振興課	国内外からの更なる誘客の促進を図るため、日本一のワイン産地である本県の魅力をPRする。	継続
15	富士の国やまなし観光PR強化事業	当初	16,250	観光	観光振興課	本県のイメージアップを図るとともに、国内外からのさらなる誘客を促進するため、ハローキティを活用したPRを行う。	継続
16	映像産業招致推進事業費	当初	10,429	観光	観光振興課	映像産業の積極的招致を図るため、映画、テレビなどのロケ誘致・支援を実施する。	継続
17	中東諸国インバウンド観光推進事業費	当初	5,398	観光	観光振興課	東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機に、中東諸国からの誘客促進を図るため、山梨PR大使によるプロモーション活動を実施する。	新規
18	外国人誘客アプリシステム運用管理費	当初	3,340	観光	観光振興課	外国人誘客促進アプリ「FUJISAN ACTIVITIES」の保守管理を行う。	継続
19	ツアー造成促進事業費	当初	1,914	観光	観光振興課	旅行会社、マスコミ等に対し、本県の観光情報説明会・商談会を開催する。	継続
20	関東観光広域連携キャンペーン事業費	当初	1,600	観光	観光振興課	本県への誘客促進を図るため、関東各都県等と連携してキャンペーン等を実施する。	継続
21	国際観光テーマ地区推進事業費	当初	1,000	観光	観光振興課	静岡、神奈川両県と共同して富士箱根伊豆地域等における国際観光の一体的な振興を図る。	継続
22	農産物海外販路拡大支援事業費	当初	29,279	農政	販売・輸出支援課	県産農産物の販路拡大に向けた取り組みを行う。	新規 継続

23	県産農産物魅力発信イベント開催費	当初	2,000	農政	販売・輸出支援課	農産物におけるやまなしブランドの確立を図るため、東京オリンピック・パラリンピック開催期間中に県産果実等のPRイベントを開催する。	新規
24	農産物直売所魅力アップ支援事業費	当初	1,000	農政	販売・輸出支援課	本県農産物の消費拡大を図るため、農産物直売所における外国人観光客等の受入体制を整備する。	継続
25	「富士の介」PR事業費	当初	7,916	農政	販売・輸出支援課 食糧花き水産課	「富士の介」を本県のブランド魚として販売するためのプロモーション活動や、生産拡大に向けた取り組みを行う。	継続
26	東京オリンピック・パラリンピック事前合宿等県産農産物PR事業費	当初	1,866	農政	果樹・6次産業振興課	外国人観光客等への県産農産物の消費拡大を図るため、事前合宿で本県を訪れる選手等に対し県産農産物のPRを行う。	継続
27	やまなしインフラ魅力発信事業費	当初	3,276	県土	景観づくり推進室	橋りょうやダム等の果たす役割について県民の理解を深めるとともに、観光資源として誘客を促進するため、その機能や魅力の情報発信等を行う。	継続
合計			256,664				

4 本県魅力の磨き上げ

NO	事業名	予算	金額	部局	担当課	内容	新・継・臨
1	フランス・インバウンド観光推進事業費	当初	260	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリパラ開催を好機に、フランスからの誘客促進を図るため、フランス商工会議所と連携する。	継続
2	ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業費補助金	当初	7,800	リニア	交通政策課	外国人観光客や高齢者等の移動手段の充実を図るため、タクシー事業者等が行うユニバーサルデザインタクシーの導入に対し助成する。	継続
3	環境保全重点課題対策事業費補助金	当初	5,360	森林	環境・エネルギー課	本県の豊かで良好な自然環境を保全するため、新たな環境課題に対応する取り組みに対し助成する。(R2はオリンピック会場周辺の不法投棄物の撤去等を重点課題対策事業の一つとする)	継続
4	やまなしの木マーケット開拓事業費 収穫予定箇所の立木調査・処分費	当初	5,426	森林	林業振興課 県有林課	県産木材の利用を促進するため、県内外に向けてPR等を行う。 ・東京圏に向けた販路を開拓するための木堀などのPR用試作品に対する補助や、中国、台湾などへのプロモーション活動を行う。 ・選手村で県産FSC認証材を利用するとともに、大会後に返却される木材を県内公共施設等でオリンピックレガシーとして再利用することにより県産材をPRする。	継続
5	おもてなし森林景観創出事業費	当初	9,180	森林	県有林課	登山者、旅行者等に親しまれる森林からの美しい景観を創出するため、眺望地点における森林整備等を行う。	継続
6	日本酒等品質強化支援事業費	当初	24,812	産業	産業振興課	県産日本酒等の高品質化や高付加価値化を図るため、甲府技術支援センターの品質評価支援体制を強化する。	継続
7	地域連携DMO事業費	当初	27,705	観光	観光振興課	やまなし観光推進機構(地域連携DMO)による観光産業の生産性向上を図る取り組みを行う。	継続
8	昇仙峡リバイバル支援事業費	当初	7,954	観光	観光振興課	国内外からの更なる誘客を促進するため、伝統的な観光地である昇仙峡の再活性化に向けた取り組みを行う。	新規
9	外国人旅行者災害時情報発信等強化事業費	当初	7,334	観光	観光振興課	災害時における外国人観光客等の安全・安心の確保を図るため、災害情報等を多言語で提供する体制を強化する。	新規
10	やまなし美食ブランド創造事業費	当初	2,711	観光	観光振興課	国内外からの誘客を促進するため、県産食材を活用した付加価値の高い創作料理の提供等による新たな食ブランドの確立に向けた取り組みを行う。	継続

11	ハラル対応推進事業費	当初	1,805	観光	観光振興課	イスラム圏からの観光客の受け入れ体制を強化するため、食品提供に対する理解促進と対応力向上に向けた取り組みを行う。	継続
12	災害時外国人観光客等支援体制強化事業費	当初	461	観光	観光振興課	災害時における外国人観光客等の安全・安心の確保を図るため、災害コーディネーターの育成や防災訓練を実施する。	継続
13	富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金	当初	60,000	観光	観光資源課	観光立県「富士の国やまなし」の実現を図るため、地域の魅力向上に必要と認められる観光施設等を整備するものに対して助成を行う。	継続
14	南アルプス観光グレードアップ促進事業費	当初	3,328	観光	観光資源課	南アルプスを核とした山岳観光の振興に向けて、南アルプス地域の観光地としての魅力向上を図るための取り組みを行う。	継続
15	伝統的観光地再活性化支援事業費	当初	900	観光	観光資源課	国内外からの更なる誘客を促進するため、市町村が行う伝統的な観光地の再活性化に向けた取り組みに対し助成する。	継続
16	世界文化遺産景観整備支援事業費補助金	当初	10,000	県土	景観づくり推進室	世界文化遺産「富士山」の適切な保存管理を行うため、構成資産周辺における市町村や住民の景観形成に向けた取り組みに対し助成する。	継続

合計

175,036

施策方針3 県民のQOLの向上

5 スポーツを通じた健康増進

NO	事業名	予算	金額	部局	担当課	内容	新・継・臨
1	全国障害者スポーツ大会派遣費	当初	10,517	スポ	スポーツ振興課	全国障害者スポーツ大会の選手団派遣費、地区予選会派遣費、強化練習費を助成する。	継続
2	生涯・地域スポーツ推進事業費	当初	4,298	スポ	スポーツ振興課	県関係のオリンピック等を小・中・高等学校、市町村、競技団体等に派遣し、トップ選手の実技や講演会等を通して、スポーツへの参画機運を醸成する。	継続
3	山梨県スポーツレクリエーション祭実行委員会助成費	当初	3,000	スポ	スポーツ振興課	山梨県スポーツレクリエーション祭実行委員会の事業運営に対して助成する。	継続
4	東京オリンピック競技普及啓発事業費補助金	当初	1,400	スポ	スポーツ振興課	県民が日常的にスポーツに親しむ機会の拡充を図るため、オリンピック新種目等の競技団体が行う認知度向上や競技人口拡大に向けた取り組みに対し助成する。	継続
5	障害者スポーツ大会開催費	当初	679	スポ	スポーツ振興課	障害者スポーツ大会を開催する。	継続
6	いきいき山梨ねんりんピック実行委員会事業費補助金	当初	500	スポ	スポーツ振興課	「スポーツ県やまなし」宣言記念事業として、県民の中で定着している「いきいき山梨ねんりんピック実行委員会事業」に対し助成する。	継続
7	障害者スポーツ交流教室開催費	当初	393	スポ	スポーツ振興課	障害者の自立と社会参加を促進するため、障害者スポーツ交流教室を開催する。	継続
8	子どもの体力向上推進事業費	当初	842	教委	保健体育課	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を踏まえ、児童の体力・運動能力の向上を図るため、運動習慣の確立及び健康的な生活習慣の定着を図る。	継続

合計

21,629

6 多様性への理解促進

NO	事業名	予算	金額	部局	担当課	内容	新・継・臨
1	やまなし外国人相談センター運営費	当初	6,855	知政	国際戦略グループ	多文化共生社会の実現を図るため、在留外国人に対し生活全般の情報提供や相談対応を多言語で行う窓口を運営する。	継続
2	多文化共生コーディネーター設置費	当初	5,191	知政	国際戦略グループ	市町村や関係機関が連携して効果的に外国人に対する支援を行うためのコーディネーターを設置する。	新規
3	外国人地域生活サポーター設置費	当初	2,675	知政	国際戦略グループ	地域において外国人に対し日常生活に関する情報提供や相談対応を行うサポーターを設置する。	新規
4	外国人活躍ネットワーク会議開催事業費	当初	319	知政	国際戦略グループ	官民の関係団体をつなぐネットワーク会議を設置・開催し、外国人との共生推進などに向けて情報収集や意見交換を行う。	新規
5	ホストタウンウィーク県民交流事業費	当初	1,413	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	県民と事前合宿で来日した競技関係者等が交流する取り組みを行う。	新規
6	事前合宿誘致推進事業費(再掲)	当初	3,226	スポ	オリンピック・パラリンピック推進課	スポーツ振興や地域経済の活性化を図るため、市町村における事前合宿の誘致を推進する。	継続
7	県民文化祭開催費補助金	当初	29,429	観光	文化振興・文化財課	県民の文化活動への参加を促進し、個性あふれる文化を創造するため、県民総参加型の県民文化祭を開催する。	継続
8	やまなし文化芸術推進月間事業費	当初	4,947	観光	文化振興・文化財課	県民の文化芸術に対する理解と関心を深めるとともに、文化芸術による地域活性化を図るための取り組みを行う。※実施は11月	継続
9	伝統芸能でひもとく「山梨の名水」魅力発信事業	当初	3,465	観光	文化振興・文化財課	本県の豊かで良質な水の魅力を国内外に向けて情報発信するため、事前合宿で来日した競技関係者に向けたイベントを開催する。	臨時
10	外国人介護人材受入支援事業費	当初	3,000	福祉	健康長寿推進課	介護職種における外国人の介護保険施設等への円滑な就労・定着に資するため、介護技能を向上させる集合研修等を実施する。	継続
11	次世代型農福連携パワーアップ事業費	当初	14,096	福祉	障害福祉課	障害者の経済的自立を支援するため、障害者の農業分野への就労を促進する取り組みを行う。	継続

12	障害者交流活動推進事業費	当初	2,582	福祉	障害福祉課	障害に対する理解を深め、障害者と健常者が人格や個性を尊重し合い共に暮らすことができる社会の実現に向け、相互に交流する機会を創出する。	新規
13	外国人患者医療提供体制整備推進事業費	当初	234	福祉	医務課	外国人患者に対する医療提供体制の強化を図るため、各地域において受け入れの拠点となる医療機関を整備する。	継続
14	オリンピック・パラリンピック教育推進事業費	当初	3,749	教委	保健体育課	東京オリンピック・パラリンピック開催を好機に、児童生徒がスポーツの価値、国際・異文化、共生社会への理解を深めるための教育を推進する。	継続
合計			81,181				
合計(再掲事業除く)			77,955				